Biz揭示板

消費増税・軽減税率制度の 導入に対する支援について

平成31年10月から消費税率の引き上げ及び軽減税率が導入され ます。商工会・県商工会連合会では、継続的に支援を行います。

<POSレジ導入セミナーの開催>

県内3地区において具体的な軽減税率対策について 周知徹底を図ります。

<軽減税率対策補助金(POSレジ補助)の活用> 補助金等を活用した複数税率対応のPOSレジへの

切り替えを推進します。

<ネットde記帳の導入>

複数税率に対応した経理システムとしてネットde記帳 への移行を推進します。

<消費税転嫁対策に係る専門家派遣>

消費税転嫁対策に向け機器導入による管理コストの削減、 販売機会の拡大等への活用を促進します。



あきた女性活躍・両立支援センター開設のお知らせ

企業における女性活躍や両立支援に関するワンストップ相談窓口として、平成30年6月1日に「あきた女性活 躍・両立支援センター」を本会に設置し、ワークライフバランスの取組を推進します。

女性活躍・両立支援推進員3名を配置し、企業訪問により法制度や支援策の周知をはじめ、企業ニーズの把握、個 別相談への対応、専門アドバイザーの派遣による一般事業主行動計画の策定やくるみん・えるぼし認定など、企 業への総合的なサポートを実施します。

また、従業員の健康を重視する健康経営を推進するため、全県21商工会において健康増進に向けた活動も実 施します。

女性活躍や両立支援に取組むことで、従業員やその家族を大切にする企業というイメージアップのほか、男性 も女性も働きやすい職場であるというPRにもなり、優秀な人材の確保につながるなど企業にとってもメリッ トがあります。













~私たちが皆様の職場にお邪魔します。 ご遠慮なくお話をお聞かせください!~





出雲光好 推進員 (県央地域) (国南地域)

所属:中央部支援センター 所属:南部支援センター







※この紙は再生紙を使用しています。

企業経営にプラスサするワンポイント情報誌

plus あきたBiz

秋田県商工会連合会報

Akita Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

> 2018 June Vol.533



グルメ&ダイニングショー春2018 (株式会社県北パネル・二ツ井町商工会)

県内 21 商工会・県商工会連合会は商工会創生プランを着実に推 進するため、昨年度、様々な支援や体制づくりに取り組んでまいりま した。その結果、順調なスタートを切ることができました。

今年度、商工会創生プランは2年目の本格執行期を迎え、「事業承 継|や「販路拡大」などの個社支援の強化や、「事務局体制の見直し」 などを進め、目に見える具体的な成果を導くためにスピード感をもっ て各種取組を行っていきます。

今月号は、商工会創生プランをもとに取り組んできた事例と今後 の取組についてご紹介します。

商工会創生プラン 着実な成果を出し、さらなるステップへ

商工会創生プランは、最大の基本方針が「個別企業を徹底サポートし、守り、挑戦を支える」ことであり、入念な準備期間を要してきた平成29年度は実行初年度として、「ガイドライン」及び「指針」を策定したほか、重点事業である「商工会ならではの事業承継支援」「首都圏や海外への販路拡大支援」「商工会間の広域連携」「ICT活用促進」「人材育成」「大胆な事務局体制の見直し」など、新たなチャレンジと具体的な実行支援により順調なスタートを切ることが出来ました。

今年度はスタートから2年目の本格執行期を迎えます。主たる取組として、事業承継をさらに促進するための「事業承継相談センター」の設置、働き方改革や健康経営の啓蒙のための「女性活躍・両立支援センター」の設置など社会経済情勢の変化に対応しながら個社支援を一層強化します。また、職員のスキルアップも大きく前進させながら、商工会・県商工会連合会の総力を挙げて、目に見える具体的な成果をさらに積み重ねていきます。

挑戦する事業者への個社支援の充実

戦略1 育て・挑戦を支える商工会

- 1 巡回相談の質的向上による個社支援の強化 【施策1】 巡回 68.738件(目標59.360件)
- 2 商工会ならではの事業承継の推進 【施策2】 事業承継計画作成 123件(目標50件)
- 3 新たな可能性ヘチャレンジする創業・新分野進出の推進 【施策3】 創業支援 245件(目標100件)
- 地域外に活路を見出す販路開拓支援の充実 【施策4】 ニッポンセレクト新規登録、むらからまちから館出品、 催事出展等 41件(目標30件)
- 5 記帳継続指導の財務会計活用型への変革 【施策5】 財務戦略アドバイザー資格取得 11名(目標5人)
- 商工会間の広域連携の推進 【施策6】 広域連携事業"提案" 8件(目標10件) 広域連携事業"実現" 8件(目標9件)
- 7 関係機関との連携強化による課題解決力の向上 【施策7】 政策立案会議・要望活動 7回(目標6回)
- 8 情報発信強化戦略の実行 【施策8】 マスコミへのプレスリリース 20回(目標12回)
- 9 個社支援の強化に向けた専門家派遣の一括コーディネート 各種専門家派遣による実行支援 711件(目標658件)
- | 消費税軽減税率対応窓口相談等事業の推進
- 10 セミナー開催 17回(目標16回) 専門家派遣 78回(目標80回)

商工会創生プランの推進体制の強化

戦略2 プロ集団の商工会

経営指導員の強化 【施策15】

11 OJT支援 922件(チーフスーパーバイザーによる支援326件) OFF-JT 5回開催(延べ83名出席)

戦略3 事業者が主役の商工会

|2 青年部・女性部中期活動ビジョンの策定(新規) 【施策14】 中期活動ビジョン策定、各種50周年記念事業の実施

ダイ 戦略4 機動的・効率的な商工会

13 支所統合を含む事務局体制のあり方の検討支援 【施策19】 支所統合 1会、支所の有償貸付 1会、支所の解体及び賃貸契約 1会



商工会創生プラン 重点事業の取組事例と今後の取組

事業承継 親族内·従業員承継、第三者承継につながった支援

取組内容と成果

事業承継ガイドラインの手順に沿って事業承継計画を作成し親族内 承継を中心にスムーズに行った。第三者への承継支援としては、秋田県 事業引継ぎ支援センターや公認会計士と連携し、事業計画書の作成や資 金調達等を行った。

今後の取組

「秋田県事業承継相談センター」を県連合会に新設し、県内支援機関と連携しながら「商工会ならではの事業承継」をさらに推し進めていく。また、県、金融機関、商工会議所、団体中央会等と「事業承継推進戦略会議」を開催し、個別案件ごとの課題や支援策などを協議する。



合意に至った引受者と引渡者

販路拡大 首都圏や海外への販路拡大支援

取組内容と成果

商工会が地域資源を活用した新商品開発計画から支援し、特産品コンテストで中小企業庁長官賞を受賞。首都圏商談会への出展をサポートし新たな取引先の獲得につながった。海外への販路拡大支援としては、持続化補助金を活用し英語対応のホームページの作成、商談用外国語パンフレットの作成を行った。

今後の取組

地域資源の発掘、商品開発から市場マッチング支援まで一連の支援 策を展開しトータルサポートする。また、関係機関(県、JETRO、貿易促 進協会など)と連携し、海外商談会・物産展への出展支援を行う。



スーパーマーケットトレードショーに出展 (むらおこし特産品コンテストで中小企業庁長官賞受賞)

広域連携 商工会間の広域連携による効果的な事業運営

取組内容と成果

商工会広域連携ガイドラインに沿って事業連携を推進。これまで各 商工会で単独で講習会を開催していたが、近隣商工会同士が広域連携 することで参加の機会創出並びにテーマのレパートリーを提供した。

今後の取組

事業だけでなく組織についての広域連携も検討し、効果的な商工会 運営を実行していく。また、各事業の推進のため、農業団体や税理士会、 社労士会といった関係機関との連携協議を開催する。



仙北市商工会、美郷町商工会の消費税セミナー連携実施

商工会創生プラン 重点事業の取組事例と今後の取組

ICT活用

経営力向上に向けたICTの活用促進

取組内容と成果

深刻化する人手不足を背景に生産性向上等の経営力向上に向けて、ICTなどの先進技術、電子マネー決済端末の導入・活用などを推進した。 具体的には、クレジットカード決済システム導入支援を行い、インバウンド消費や観光客に対して地域内商店街での消費喚起を促した。

今後の取組

IT導入補助金等の積極的な活用を進めるとともに、ICT勉強会を開催し、IT導入計画の策定及び実行支援、情報化推進研究会の新設を実施する。また、秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアムへ参画し、ICT活用支援に役立つ情報提供やコンソーシアムとの連携事業を実施する。



電子マネー決済端末の導入

人材育成 経営指導員の能力強化

取組内容と成果

平成28年度より実施している個別具体的なOJTに加え、全国連の「スーパーバイザー派遣事業」の採択を受け、新たにチーフスーパーバイザーとしてOB人材を1名雇用し、支援機能の強化を図った。

今後の取組

新任職員や若手経営指導員に対して、職場内OJTのフォローとともに 県連スーパーバイザーによる個別指導などの集中支援を行う。また、従 来の義務研修を廃止し、職員が希望する研修(中小企業大学校や民間研 修を含む)を受け自律的にスキル向上を図ることをバックアップする。



スーパーバイザー派遣事業集合型研修

事務局体制の見直し 効果的な事務局体制の構築

取組内容と成果

商工会館の老朽化等による財政的な課題のみならず、組織のスリム化、業務の効率化など、総合的な観点から事務局体制のあり方を見直し、商工会の経営資源(人・モノ)を集約することで、より効率的で効果的な支援体制を確立することができた。

今後の取組

会員の減少など組織の重要課題に対応するため、本支所統合のプロセスや成功事例をもとに「事務局体制のあり方指針」を作成し、現場の支援力強化や事務局体制の最適化計画を実現していく。



本支所統合した北秋田市商工会事務所

青年部・女性部中期活動ビジョンの策定

県青連及び県女性連が平成29年度に創立50周年の節目を迎え、これからの青年部及び女性部活動について主体的で自律的な活動を実施するため、中期活動ビジョンがスタートしました。

行動指針及び『青年部・女性部未来宣言』

- 一 われわれ商工会青年部は、若手経営者・後継者としての資質向上と、経営ルールの理解に努め、企業 競争力の源泉となる人材・技術・組織力・ブランドなどの見えざる資産を最大限に活かした「知的資産 経営」を目指します
- われわれ商工会青年部は、部員間による異業種ネットワーク強化によるビジネスチャンスの創出を図り、 相互に切磋琢磨することで地域経済の活性化に寄与します
- 一 わたしたち商工会女性部は、自社経営の根幹を支えるために個々の経営能力・スキル向上に努めると ともに、女性の活躍推進社会を通じて相乗的な発展を目指します
- わたしたち商工会女性部は、これまでのおもてなし活動をさらに発展させ、女性ならではの感性や特性を活かした活動を推進することにより、地域との連携による地域コミュニティビジネスに取り組みます。
- 一 われわれ商工会青年部・わたしたち商工会女性部は、地域商工業者の主役として地域活性化の一翼を担い、次なる50年に向けて、地域活性化に寄与する存在であり続けることを、ここに宣言します



青年部連合会会長 田中洋平

「商工会創生プラン」を受け、青年部・ 女性部の将来像を定め、その実現のため に必要な具体的な活動として「中期活動 ビジョン」を策定し、3年計画で実施して まいります。我々はこれまで以上に若手

経営者、後継者として個人個人が商工業者の代表としての自覚を持ち、相互に経営力を向上させ、連携した取組を行うことによって地域経済において大きな波及効果を実現していきます。



女性部連合会会長 伊藤まり子

何度も協議を重ね作り上げた「中期活動ビジョン」が今年度よりスタートします。これにより、女性部の抱える課題を洗い出し、今後の活動の方向性や具体的な行動計画が明確となったことから、女

性ならではの視点や感性を活かして地域活動と経営をつ なげる新たな事業活動に積極的に取組んでまいります。

青年部

青年部・女性部

■部員増強運動の強化

ついて検討・実施

視察研修等を実施

■青年部・女性部の経営基盤強化

▽経営力向上のための研修会・

- ■円滑な事業承継の推進▽県事業承継相談センターの積極的な活用▽事業承継計画策定の推進
- ■経営者としての資質向上の事業の推進

 ▽リーダーとしての資質向上推進

 ▽ICT・IoTの活用による次世代事業への適応

 ▽異業種間連携による部員間取引促進

▽委員会を設置し、部員増強施策に

■地域づくりのための内発型地域振興事業の実施

▽CSR(企業の社会的責任)を意識した社会貢献活動

七件当

- ■女性活躍推進のための研修事業の推進
 ▽女性活躍推進のための研修会への参加
 ▽先進地視察研修の実施
- ■地域コミュニティビジネスの確立 ▽おもてなし活動の拡大
 - ▽移住・定住等に向けた安心・安全な地域づくり
- ■積極的なおもてなし活動の推進
- ▽「おもてなし心得 五箇条」による魅力ある地域づくり
 ▽ ICT・IoT への対応 (SNS 等の活用)



県青連リーダー研修会



東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会 おもてなしマルシェ